

日本台湾学会関西部会会員各位

台湾史研究会会員各位

日本台湾学会関西部会事務局

台湾史研究会事務局



日本台湾学会第4回関西部会

研究大会のご案内

晩秋の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。本年度も下記の要領で第4回日本台湾学会関西部会研究大会を開催いたします。皆様には振るってご出席くださいますようお願い申し上げます。なお本年度も日本台湾学会と台湾史研究会との共催で行います。

日時：2006年12月2日（土）午後1時（受付開始）～

会場：京都光華女子大学 慈光館5階太子堂（地図をご参照ください）

プログラム：

【研究発表A】 13：30～14：50

1. 台湾の通貨主権再建期における為替政策

発表者：王喆（横浜国立大学博士課程）

評論者：北波道子（法政大学非常勤講師）

2. 「海洋」から見た中台関係

—領海、排他的経済水域（EEZ）、大陸棚（CS）画定の研究—

発表者：羽田哲（海洋政策研究財団研究員）

評論者：前田直樹（広島大学）

以上司会：中島航一（帝塚山大学・交渉中）

【研究発表B】 14：50～16：10

3. 植民地時代台湾の地方制度に関する一考察

—昭和十年の改正地方制度を中心に—

発表者：謝政徳（大阪大学研究生）

評論者：やまだあつし（名古屋市立大学）

4. 日本統治時代における台湾青年の恋愛観について

—『彼女は何処へ?』の分析を中心として—

発表者：劉海燕（名古屋大学博士課程）

評論者：澤井律之（京都光華女子大学）

以上司会：下村作次郎（天理大学）

【休憩】 16：10～16：20

【研究発表C】 16：20～17：40

5. 増大する「台中結婚」の政治的インパクト

—中国人配偶者の政治的活動への参与と影響—

発表者：謝億榮（北九州市立大学博士課程）

評論者：今井孝司（関西大学非常勤講師）

6. 宗教慈善団体から見る台湾社会学的研究の可能性

—佛教慈濟功德会を事例に—

発表者：村島健司（関西学院大学博士課程）

評論者：今井孝司（関西大学非常勤講師）

以上司会：松田吉郎（兵庫教育大学）

【懇親会】 18：00～（会費3000～5000円）

【京都光華女子大学へのアクセス】

阪急電車 京都線「西京極駅」下車 北へ徒歩7分。

又はJR「京都駅」よりバスで25分、「光華女子学園前」下車。

※詳しくは、

Access Map



<http://www.koka.ac.jp/accessmap.php> をご参照
下さい。

CAMPUS MAP



会場の「慈光館」は地図中の③ 五条通
(9号線) に面した建物です。

<http://www.koka.ac.jp/campuslife/campusmap.php>

